

仙台厚生病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。
通常の診療で得られた過去の診療情報や残存検体等を使用して行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得る代わりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開する事が必要とされています。また、研究結果を学会等で発表する事がありますが、個人を特定する情報は公開されません。

研究課題名	経カテーテル的大動脈弁留置術 5 年後における カテーテル弁劣化の評価とリスク因子解析 -多施設前向き観察研究
当院の診療科・研究責任者	循環器内科 科長 多田 憲生
他の研究機関	大阪大学大学院医学系研究科、榊原記念病院、小倉記念病院
本研究の目的	経カテーテル的大動脈弁植込み術治療後 5 年目以降、心臓超音波検査や心臓CT 検査などの画像診断を用いてカテーテル弁の劣化の程度を評価し、さらには弁劣化に関連する因子を調査することを目的としています。
研究期間	2019年1月から2023年12月末日
研究の方法（対象となる方）	経カテーテル的大動脈弁植込み術を受けた患者さんで術後5 年が経過した方が対象となります。
研究の方法（利用する情報）	診療情報を電子カルテから抽出し、心臓超音波検査や心臓 CT 検査から弁の劣化の程度を評価します。さらに、弁劣化に関係する因子の解析を行います。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除致します。 (利用する情報に個人を特定する情報は一切含まれておりません。) 研究結果を学会等で発表する可能性がございますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用致しません。
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
お問い合わせ先	研究への利用を拒否する場合等の連絡先 【電話】 022-222-6181 【担当者】 循環器内科 科長 多田 憲生
備考	